

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 ビハーラ藤原胃腸科

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛媛県松山市中央二丁目 1236 番地 5

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 7 年 12 月 27 日

(4) 設立登記年月日 平成 8 年 1 月 5 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	藤原 寿照	
理 事	藤原 照子	
同	藤原 千香子	
監 事	清家 俊蔵	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	藤原胃腸科	3810111264	松山市中央 2-1236-5	一般病床 一床 療養病床 一床 [医療保険一床] [介護保険一床]
介護老人 保健施設				入所定員 名 通所定員 名
介護医療院				入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
認知症対応型共同生活介護事務所 グループホームルンビニー グループホームアショカ	) 松山市安城寺町 530-1 松山市南吉田町 964-1	
通所介護事業所 デイサービスセンタービハーラ	松山市安城寺町 524	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年 9 月 2 5 日      令和6年度決算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

- (9) その他

## 様式 2

法人名 医療法人 ビハーク藤原胃腸科  
所在地 松山市中央二丁目 1 2 3 6 番地 5

※医療法人整理番号 509

財 産 目 録  
(令和 7 年 7 月 3 1 日現在)

1. 資	産	額		248,563 千円
2. 負	債	額		115,354 千円
3. 純	資 産	額		133,209 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	101,857
B 固 定 資 産	146,706
C 資 産 合 計 (A + B)	248,563
D 負 債 合 計	115,354
E 純 資 産 (C - D)	133,209

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土	地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建	物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-1

法人名 医療法人 ビハーラ藤原胃腸科

※医療法人整理番号

5019

所在地 松山市中央二丁目1236番地5

## 貸 借 対 照 表

(令和 7年 7月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	101,858	I 流 動 負 債	40,725
現金及び預金	38,292	買 掛 金	2,283
事業未収金	49,055	短 期 借 入 金	24,175
未 収 入 金	6,005	未 払 金	3,001
たな卸資産	7,556	未 払 費 用	7,353
前 払 費 用	297	未 払 法 人 税 等	208
その他の流動資産	653	預 り 金	3,705
II 固 定 資 産	146,706	II 固 定 負 債	74,630
1 有 形 固 定 資 産	125,264	長 期 借 入 金	74,630
建 物	114,445	負 債 合 計	115,354
建物付属設備	4,928	純 資 産 の 部	
構築物	1,124	科 目	金 額
その他の器械備品	3,127	I 資 本 金	3,000
その他の有形固定資産	1,640	II 積 立 金	130,209
2 無 形 固 定 資 産	7,803	繰越利益積立金	130,209
ソフトウェア	6,133	純 資 産 合 計	133,209
その他の無形固定資産	1,670		
3 その他の資産	13,639		
有 価 証 券	1		
敷 金	3,110		
保 証 金	1,698		
保険積立金	9,160		
貸倒引当金	△ 330		
資 産 合 計	248,564	負債・純資産合計	248,564

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人 ビハーラ藤原胃腸科  
所在地 松山市中央二丁目1236番地5

※医療法人整理番号 509

損 益 計 算 書  
(自 令和 6年 8月 1日 至 令和 7年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
<b>I 事業損益</b>	
<b>A 本来業務事業損益</b>	
1 事業収益	72,918
2 事業費用	102,699
(1)事業費	102,699
本来業務事業損失	29,781
<b>B 附帯業務事業損益</b>	
1 事業収益	240,343
2 事業費用	236,651
附帯業務事業利益	3,692
事業損失	26,089
<b>II 事業外収益</b>	32,265
受取利息	30
その他の事業外収益	32,235
<b>III 事業外費用</b>	1,046
支払利息	1,046
その他の事業外費用	0
経常利益	5,130
<b>IV 特別利益</b>	340
その他の特別利益	340
<b>V 特別損失</b>	0
税引前当期純利益	5,470
法人税・住民税及び事業税	1,140
当期純利益	4,330

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式6

### 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 ビハーラ藤原胃腸科

理事長 藤原 寿照 殿

私は、医療法人 ビハーラ藤原胃腸科の令和6会計年度（令和6年8月1日から令和7年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

#### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

#### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年9月25日

医療法人 ビハーラ藤原胃腸科

監事 清家 俊蔵

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。